

和泉市こども計画の重点項目について

資料5

実態把握の方法 アンケート：R5生活実態調査(小5中2保護者とこども) R6計画アンケート(就学前・小保護者) R6小5～中3こどもアンケート：ヤングケアラー、こどもの権利 ヒアリング：多職種協働会議を通じた支援者、当事者の会等 ワークショップ：こどもワークショップ、若者ワークショップ
--

委員意見 教育と福祉の連携を強調するのであれば、重点項目として取り上げては？(会長) 「こども・子育て」のような数値目標中心のものは、別途「推進体制の整備」など項目を立てるほうが分かりやすいのでは？(会長)

＜当初案＞				
目指す姿：こどもが持っている可能性を十分に発揮できる和泉市				
実態把握				
重点項目1 こども権利とこどもの意見を尊重する。	ア	ヒ	W	S
1－1 こどもの権利、こどもの意見尊重の意識の醸成。				○
1－2 こどもに関わる人が多い大人によるこども意見尊重の実践		○		
重点項目2 すべてのこどもが可能性を発揮できる				
2－1 就学前保育教育の充実(こども・子育て支援計画)	○			
2－2 学校教育		○		
2－3 多様な遊び・体験				○
2－4 切れ目ない医療・保健(母子保健計画)	○			
重点項目3 地域みんなのこども				
3－1 こどもの居場所づくり		○		
3－2 民間・地域・行政の協働		○		
重点項目4 配慮が必要なこども若ものへの支援				
4－1 障がい児・医療的ケア児	R5実施			
4－2 児童虐待・ヤングケアラー支援	△	○		
4－3 こどもの貧困(貧困計画)	R5実施			
4－4 不登校・ひきこもり(こども・若者計画)				○
4－5 ひとり親(自立支援計画)	△	○		
自殺・犯罪？		○		
重点項目5 ライフステージにおける支援				
5－1 出産前～幼児期	○			
5－2 学童～思春期	△			△
5－3 青年期(こども・若者計画)				○
重点項目6 子育て家庭を支える仕組みづくり				
6-1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減		○		
6-2 共働き・子育ての推進	△			

目指す→めざす(大槻委員)
1-1:意識の醸成のためには、WSIは、こどもだけでなく、保育施設の先生や保護者なども含まれるのでは？(橋本委員)
重点項目2 目指す姿とほぼ同じ内容なのでどちらかを変更すべき(会長)
4-2:「児童虐待」「ヤングケアラー」分けるべきでは？(会長) 4-2:児童虐待→「こども虐待」の表記にしては？(会長) 4-4:子ども若者ワークショップの対象者は？(弓削委員) 虐待、犯罪等から、施設生活を余儀なくされていたこどもの自立への支援を考慮してほしい(弓削委員) 重点項目4:いじめや非行、外国にルーツのあるこどもへの支援入らないか？(会長) 若者支援:ワーキングなどで、高校の先生にも入ってもらっては？(原田委員) 障がい児:先天的ではない障がい児の進学などは？(原田委員)
5-2:「学童～思春期」実態把握が△だが、こどもの声を聴きとって欲しい(若林委員)
6-2:ひとり親入るかどうか？(内藤委員)

＜改定案＞

めざす姿:すべてのこどもの可能性を育み、その可能性を十分に発揮できる和泉市

重点項目 施策の方向性	ア	ヒ	WS
重点項目1 こども権利とこどもの意見を尊重する。			
1－1 こどもの権利、こどもの意見尊重の意識の醸成	▲		○
1－2 こどもに関わる人が多い大人によるこども意見尊重の実践		○	
重点項目2 すべてのこどもが可能性を発揮できる環境整備			
2－1 就学前保育教育の充実(こども・子育て支援計画)	○		
2－2 学校教育		○	
2－3 多様な遊び・体験			○
2－4 切れ目ない医療・保健(母子保健計画)	○		
重点項目3 地域みんなのこども			
3－1 こどもの居場所づくり		○	○
3－2 民間・地域・行政の協働		○	○
重点項目4 配慮が必要なこども若ものへの支援			
4－1 障がい児(中途障がいの課題も含む)・医療的ケア児	R5実施		
4－2 児童(こども)虐待		○	
4－3 ヤングケアラー支援	▲	○	
4－4 こどもの貧困(貧困計画)	R5実施		
4－5 不登校・ひきこもり(こども・若者計画)			○
4－6 ひとり親家庭(自立支援計画)	△	○	
4－7その他配慮が必要な子ども家庭※ ※自殺・犯罪・施設退所者・いじめ・非行・外国にルーツのあるこども(市の施策としてできること)		○	
重点項目5 ライフステージにおける支援			
5－1 出産前～幼児期	○		○
5－2 学童～思春期	△		○
5－3 青年期(こども・若者計画)			○
重点項目6 子育て家庭を支える仕組みづくり			
6-1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減		○	
6-2 共働き・子育ての推進	△		

こども計画の構成(案)

第1章 計画策定の趣旨

- ①計画策定の背景
- ②計画の位置づけと期間
- ③計画策定の取組み

第2章 現状と課題

- ①こどもの状況（統計データ）
- ②アンケート調査結果
- ③ヒアリング結果
- ④こどもの意見
- ⑤前期計画の評価（子育て関連施策の状況）
- ⑥調査結果に対する考察及びニーズ（課題）

第3章 こども計画の基本的考え 基本的理念 目的・方針 成果目標

第4章 施策の体系 ロジックモデル

第5章 施策展開

第6章 こども・子育て支援計画 量見込み及び確保方策

第7章 計画推進体制・計画のPDCA

- ①計画推進体制
- ②進捗管理とPDCA
- ③こどもの意見聴取